

3年3組 図工「お話の絵」授業支援活動

ゆたかにそうぞうして描こう「大きな木がほしい」

6月9日、3年3組図工「お話の絵」の授業支援に入りました。第1時は、はじめに担任の先生が、挿絵を見せなくて、絵本の読み聞かせをしました。次に、お話の内容を振り返りました。絵に描くことを意識しながら、登場人物、出てきた物、形、色、大きさなどをみんなで確認しました。その後、白用紙にアイデアスケッチを行いました。

お話の絵は、「物語から想像をふくらませながら描く」ことが大切なので、それを手助けするような言葉かけや参考作品などを推進員で準備しました。「やわらかい線で描いているね。」「ここいいね、くふうしたね。」など、アイデアスケッチを描く子供たちのいいところをほめながら、支援していきました。



大きな木って、どのくらいかな？4人で手をつないだくらいって書いてあったね！

やわらかい線で描けているね！



「こんな大きな木があったらいいなあ。」と想像を膨らませながら描きました。

